

葛尾村には素敵な 4つの愛がある

第8号



葛尾村教育委員会



“愛”を受け取った人は、“愛”を与える人になる

出愛



葛尾と九州をつないで
能の遠隔学習



今年是小中別々に花いっぱい運動

学び愛

小学生からみなさんへ感謝のメッセージです

「4月に着任し、これまで様々な場面において、地域や保護者の皆様方の「愛」に励まされ、助けていただけてきました。しかし、感染症の影響等もあり、学校での教育活動においては、まだまだ不十分な「会い」や「合い」もあるので、今後さらに地域や保護者の皆様のご指導とご協力を賜りながら、教職員一丸となって素敵な「愛」にしていく所存です。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。」

葛尾小学校 伊藤恒明校長先生

葛尾小 1年 まつもと すみれさん

わたしは、せいかつかのがくしゅうで、またたんけんへいききました。おおもりでゆうめいな、いしいしよくどうへインタビューへいききました。はたらいいていてうれしいことは、おきやくさんが「おいしい」といってくれることだそうです。はたらくことは、たいへんだけれど、おきやくさんのためにはたらくすがたは、すてきでした。みんなにしゅうかいした

葛尾小 1年 さくま まちこさん

わたしは、せいかつかのがくしゅうで、またたんけんへいききました。かつらおむらに一けんしかないしゅうぼうしよへいききました。わたしたちのインタビューにこたえてくれたり、かみんしつのことやしゅうぼうしやのなかのことをしゅうかいしたりしてくれました。はたらくことは、たいへんだけれど、わたしたちのためにはたらいいてることをしりました。ありがとう。

葛尾小 2年 すぎもと りゅうがさん

やくばのみなさんは、村たんけんに行ったときにしん切にしてくれました。あんないしてくれたり、村長さんに会わせようとしてくれました。しゃしんもとらせてくれました。これからもおしごとがんばってください。ぼくも、生かつかで分かったことを、一年生といっしょにまとめて、べんきようをがんばっていきます。

葛尾小 3年 松本 功記さん

葛尾村は、自然がゆたかで、森がたくさんあり、きれいな水が流れています。そして、五十号線と三百九十九号線が、交さしていて、交通がべんりです。ぼくは、ヤゴやコオイムシなどの水生昆虫をしゅうするこ

とがすきで、田んぼや川でつかまえています。今、葛尾村では、いな作がふえてきたり、エギようだん地が作られたりしています。みなさんがんばってください。

“ふれあい”は、子どもたちに勇気と思いやり、耐性を育む

「出会い」は「出愛」。一人一人との出会いを大切に

葛尾小 4年 杉本 蒼さん

総合の時間に金泉ニットに見学に行きました。金泉ニットには行ったことがなかったので少しきんちようしました。でも金泉ニットの人達は、やさしくていいねいに教えてくださったので、いっぱいしつ問できました。

私は、葛尾村で働く人とふれあって、親切な人達がいっぱいいると思います、すごくいい気持ちになりました。金泉ニットがどんどん発ってんしていろんな所で有名になってほしいです。私は、葛尾村で働く人達を応援していきたいです。

葛尾小 5年 松本晴樹さん

葛尾小学校の児童会は、全校生でふれ愛、係で助け愛、楽しく活動しています。先日のお楽しみ会では、宝さがしで、他の学年の友だちとヒントを探して宝を見つけることができました。また、片付けは、係じゃなくても全校生が手つたってくれます。準備は、人数が少ないので休み時間や放課後を使って係で協力します。大変だけれどもみんなが喜んでくれるので達成感があります。

人は、夢を育て

夢は、人を育てる

夢を持って生きる大人の姿が

子どもたちにも、

勇気と自信を

誇りと夢を育てていくのです

ともに夢を語り合いましょ



ふれ愛

子どもたちと

ともに笑い

ともに夢を

語り合いましょ

助け愛

葛尾小 4年 山崎陽向さん

私は、六月に家で足をねんざしてしまいました。初めてまづばづえになって、使い方がぜんぜん分からなかったのも不安でした。でも葛尾小の友達が荷物を持ってくれたり、車いすをおしてくれたりとたくさん助けてくれました。私は、みんなとてもやさしいなと思いました。なおるまで二週間ぐらいかかりましたが、いつも通り生活できたのは、みんなのおかげでした。私は、たくさん助けてもらったので、今度はみんながこまったときに助けたいなと思いました。どんなときも友達と助け愛、楽しい思い出を作ったり、大変なことでも乗りこえたりしたいです。

葛尾小 6年 松本彩楓さん

私の葛尾村で好きなのは、村のみなさんがやさしいところです。理由は、運動会やスクールフェスタで、村民のみなさんと呼んで何かの行事をするときは、必ずと言っていいほどみなさんが集まってくださるからです。そのときには、助け合いとふれあいを感じます。

これからは、参加してくれるみなさんが、さらに楽しんでもらえるように工夫しながらやっていきたいです。

人は夢を育て、夢は人を育てる

私が出会った4つの愛



葉書で繋がる「ふれ愛」に感謝 葛尾中学校 伊藤愛佳さん

私は、小学校四年生の時に葛尾に転校してきました。同級生がいないことが不安でしたが、小学校の仲間たち九人が温かく迎えてくれたことを覚えています。

当時の担任の先生に「話すことが大切」と教えられました。少人数の学校なので、元気な挨拶や率先して自分から話すことを、出来るだけ心がけてきました。中学校に入学すると、さらに人前で話すことが多くなり、小学校の先生の教えがとても役立ちました。そして先日、国語の授業で小学校の時にお世話になった先生方に葉書を送ることになりました。その先生に合わせた文字を習字で書いて、一言添えました。

小学校を卒業してからも、こうして葉書を通して繋がる嬉しさを感じました。葛尾村だからこそ築くことが出来る「ふれ愛」を大切に、中学校生活を充実したものにしていきたいです。



離れていてもつながる「出愛」「ふれ愛」に感謝

葛尾中学校 佐藤武校長先生

本校では、恵まれたICT環境を活かして、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業中も双方向のオンライン授業「カツテレ」をすることができました。それらの学校の様子を村の広報誌や新聞等で取り上げていただくたびに、学校には「がんばっているね」という村の人々からの励ましがあります。



今、直接お目にかかって話すことが難しい状況ですが、いつも村の人々に見守っていただいているということが、校長として大きな力になっています。こうした離れていても感じることで出来る村の人々との「出愛」「ふれ愛」に感謝の毎日です。

* 写真の何枚かは、葛尾幼小中学校HPのものを使わせてもらいました

かつらお「4つの愛」推進プロジェクトの思い

今号では、葛尾小学校の児童のみなさん全員に「村の方々への手紙」を書いてもらいました。少人数でも、元気に、仲良く頑張っていることをみなさんに知っていただき、みなさんへの思いも分かっていただけだと思っただけからです。村民のみなさんと一緒に「ふれ愛給食会」や「花いっぱい運動」再開には、もう少し時間がかかるかもしれませんが、「ふれ愛」の取り組み、出来るところから進めていきたいと考えています。

葛尾村教育委員会教育長 小野田 敏 之